

項目	診断の観点	診断の規準	訪問 ○×	備考	フォロー ○×	
学 校 経 営	教育目標・経営方針	県や市町村教育委員会の指導方針を踏まえた教育目標の設定	学習指導要領、「学校教育の指導方針」等を踏まえた教育目標等を設定している。	○		
		学校の特色や前年度の課題を踏まえた経営方針・重点目標の設定	目指す学校像・児童像・教師像を具体的な姿で示している。 学校の特色や前年度の課題を踏まえて重点目標等を設定している。 学校運営や教育活動を構造化・体系化してグランドデザイン等に示している。	○		
	経営方針や重点目標の共有と発信	学校経営方針や重点目標等を教職員が共有している。	○			
		重点目標等を、学校だよりやホームページなどで児童・保護者・地域住民等に発信している。	○			
	校務組織運営	重点目標等の達成に向けた取組	学校の課題や今日的な教育課題に対応するための組織をつくり、具体的に取り組んでいる。	○		
		学年や分掌間等の連携・協力体制	企画委員会や推進委員会等、連絡調整を図るための会議を定期的に行っている。	○		
	学校評価	学校評価の組織的な推進	学校評価委員会等を設置し開催している。	○		
			学校全体で組織的に学校評価を推進している。	○		
		学校評価の計画的な推進	学校評価の推進計画を作成し、計画的に推進している。	○		
		学校評価の目標設定	本年度の重点目標等の達成に向けた具体的な目標や方策を評価項目として設定している。	○		
		学校評価の活用と成果	学校評価をツールとして活用し、学校改善が進んでいる。	○		
		アンケートの活用	児童や保護者等を対象としたアンケート（授業評価を含む）を自己評価に適切に活用している。	○		
		学校関係者評価の実施	保護者等を含めた学校関係者評価委員会等を設置し開催している。	○		
	自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価を実施している。		○			
学校評価の公表	保護者や地域住民等に自己評価の結果を公表している。 保護者や地域住民等に学校関係者評価の結果を公表している。		○			
地域連携	地域連携	地域連携を推進するための組織を設けている。				
		学校、保護者、地域住民が当事者意識をもって熟議する場を設けている。				
		学校、保護者、地域住民が参画・協働して児童を育てる取組がある。	○			
		保護者や地域住民等に対して、「地域と共にある学校づくり」等の取組を情報発信している。	○			
危機管理	危機管理	具体的に対処するためのマニュアルを作成し、共通理解している。	○			
		避難訓練や安全意識高揚のための取組を計画・実施している。	○			
		食物アレルギー等を有する児童に対して、指導体制や緊急対応の体制を整えている。	○			
教 育 活 動	学習指導	各教科等の年間指導計画の作成と活用	学習指導要領に基づき、教育目標等を踏まえながら、各教科等の年間指導計画を作成し、活用している。	?		
		基礎的・基本的な内容の定着に向けた取組	基礎的・基本的な知識や技能の習得とその活用を図る取組を計画的に行っている。 指導方法や学習形態の工夫をし、児童が集中して取り組む授業を行っている。	○		
		自ら学び、自ら考える力を培う指導の工夫	問題解決を図る活動を取り入れた授業を行っている。	○		
	生徒指導	児童の学習状況の把握と適切な評価	各教科等の評価規準を作成している。			
			授業における児童の学習状況を把握し、適切に評価している。	○		
		重点課題の明確化及び教職員による指導体制	児童の実態を踏まえて重点課題を明確にし、継続的な取組を行っている。 配慮を要する児童に対して、教職員が連携して指導する体制を整えている。			
	人権教育	重点課題の明確化及び教職員による指導体制	指導や支援のできる教育相談体制を整えている。	○		
			家庭や地域、関係機関等との緊密な連携を図っている。	○		
		特別支援教育の推進体制	児童や地域の実態を踏まえ、県の「人権教育推進プラン」に基づいて人権教育推進計画を立てている。	○		
			児童・保護者に人権意識を高める多様な取組を計画・実施している。	○		
研究・研修	特別支援教育の推進体制	特別支援教育を推進するための組織が整っている。	○			
		特別支援教育推進計画を立てている。	○			
当 面 す る 県 の 教 育 課 題	規範意識の高揚	指導力向上や授業改善を図るための研究・研修体制	研究主題及び研究内容・方法を明確に示している。 全学年で、研究授業・研究協議等を計画・実施している。			
		資質向上のための研修の実施	今日的な教育課題や学校の課題に即した様々な研修を計画・実施している。	○		
	体力の向上	規範意識の高揚を図る取組	実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○		
			「学校のきまりを守る」等について、具体的な取組を計画・実施している。 いじめに関して実態を把握するとともに、教職員が共通理解の下、いじめの防止・指導に取り組んでいる。 規範意識の高揚に向けて、家庭と連携して取組を進めている。	○		
	学習意欲の向上	体力の向上を図る取組	実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○		
			実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。 日々の学習指導の中で、課題解決に向けた具体的な取組を計画・実施している。 家庭での学習習慣の定着に向けた具体的な取組を計画・実施している。	○		

学校評価について(担当:城野)	学習指導・研究研修について(担当:前田)
<p>・塾に通うから学力が良いではなく、授業で学力をつけたいとのことだったが、今回の学校訪問でICT機器を活用した授業者がなかったことを指摘。学校長もICT機器の活用が今後の課題とである。</p> <p>・次期学習指導要領の改訂に向けて、Gプロジェクトを立ち上げ、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業づくりを行うとのことだった。また、各部会で保護者アンケートのたたき台を作成するなど、一人一人の教員が学校経営に携わっていると感じる取組を進めている。</p>	<p>・研修計画に基づいて、アクティブラーニングに対する取組の研修を行っている。</p> <p>・校内授業研究を年2回実施し、第1回は全職員が授業を行いお互いに見学しあう。第2回は一人の教員が授業を行い、全員で授業についてテーマを決めて議論をするようにしている。</p> <p>・中学校の場合、授業が専科なのでどの先生でも意見を出し合えるテーマを決めている。例えば、「発問について」など。</p> <p>・ICT機器の取扱いは、個人差が大きい、多目的室で学年集会などでDVD視聴を行うための設置型プロジェクタがほしいとのことだった。</p> <p>・アクティブ・ラーニングを年3回行う予定である。映像は県教委が作成する。</p> <p>・校内研修(授業を見せ合う)11月中旬の週で、他の先生の授業を2時間は見学する。全教員素案を出す。最終は1人の教員の授業を見る。</p> <p>・ICT教育(授業の中身としてはできていない)、説明会。環境は整えてほしい→使いこなせるか→若手や実技教科の先生ならば使えると思う。</p> <p>・危機管理研修が少ない。</p> <p>・全国学力、学習状況調査では、ポイント高いという結果が得られている。</p> <p>・要望としては、ICTの充実を図りたいが、実態を考慮してから要望する。</p>
特別支援教育について(担当:滝澤)	人権教育について(担当:前田)
<p>・タブレット2台、パソコン2台配置してある。漢字、計算の学習に役立っている。</p> <p>・発達障害に対する理解を深める研修や、コーディネーター研修を行っている。</p> <p>・来年度入学予定者にアレルギー対応による病弱級認定を希望する。</p>	<p>・担当教諭が欠席のため、校長より聞き取りを行った。</p> <p>・推進計画は、県の指針に基づいたもので、今の教育状況にあわせた計画が立てられており、多角的に捉えられている。</p> <p>・計画のどの部分に自分自身が関わっているのかを浸透させている。</p> <p>・校長を中心に学校の目指す目標が伝えられており、チームとしての学校づくりがしっかり行われている。</p>
授業懇談 山ノ内先生 教科 国語 (担当:滝澤)	授業懇談 廣瀬先生 教科 体育 (担当:前田)
<p>・3年3組(出席27名。男子14名、女子13名)</p> <p>・古典(漢文)に親しむ。</p> <p>①訓読復習(レ点、1・2点、上中下点の原則)</p> <p>②日本のことわざになっているもの(矛盾、塞翁が馬)</p> <p>③隗より始めよ</p> <p>→</p> <p>・全体的に落ち着いた学級であるが、積極的な発言には至らない。</p> <p>・中学生としては難易度が高い内容であったが、中学校1年時より返り点については深く学習できていたようで、生徒の反応は悪くなかった。</p> <p>・終盤時間が不足し、口頭で読み方を番号で伝えていたが、生徒は聞き取りが十分でなく、プリントへの書き込みができていなかった。</p>	<p>・男女共修で行われていたが、クラスを生徒数によって、学年で形態はかわるということであった。</p> <p>・生徒は落ち着いており、教師の指示をしっかりと聞いていた。</p> <p>・跳び箱の出し入れも、スムーズに行い、普段の指導が行き届いていることがわかった。</p> <p>・跳び箱やマットからは昭和のにおいを感じた。定期的に購入計画を進めてほしいことを指示した。</p> <p>・ラジオ体操を準備体操に取り入れていたが、器械体操を行うということで、入念に各自補充するように指導もされていた。</p> <p>・ねらいと振り返りの指示はあったが、振り返りのノートの記録が生徒にちゃんと伝わっているか確認できなかったが、教師からの聞き取りで、習慣付けられていることが確認できた。</p>
生徒指導について(担当:滝澤)	児童生徒たちのようす
<p>・担当(成田先生)</p> <p>・今年度は大きな事象はない。</p> <p>・課題のある生徒はいるが、改善の方向に向かっている。引き続き指導する。</p> <p>・6月7日に命の授業を予定している。</p> <p>・避難訓練は地震による火災を想定して行う予定である。</p>	<p>・一人一人の生徒が真面目に授業に取組んでおり、どのクラスも落ち着いた雰囲気であった。</p> <p>・校舎内がきれいで、生徒が清掃活動に真面目に取り組んでいることがうかがえた。</p> <p>・生徒たちは挨拶をしっかりとしてくれる。</p>